

リスク評価(一次)評価 における  
デカン-1-オールの評価結果について(生態影響)

< 評価結果及び今後の対応について >

デカン-1-オールについて、生態影響に係る有害性評価として、既存の有害性データから水生生物及び底生生物に対する予測無影響濃度(PNEC)を導出し、暴露評価として、PRTR 情報に基づく予測環境中濃度(PEC)の計算を行った。排出源ごとの暴露シナリオによるリスク推計結果では、PEC が PNEC を超えた地点はなかった。一方、様々な排出源の影響を含めた暴露シナリオによる評価では PEC が PNEC を超える地点が見られた。また、製造・輸入数量は、平成 26 年度と比較して平成 27 年度は半減している。

このことから、現在推計される暴露濃度では、デカン-1-オールによる環境の汚染により広範な地域での生活環境動植物の生息もしくは生育に係る被害を生ずるおそれがあるとは認められないと考えられる。

ただし、環境モニタリングによる実測濃度が得られていないことから、評価 の判断の根拠に足る暴露評価結果が得られていないと判断し、環境モニタリングによる実測データを収集することとする。

(以上)